

八代野鳥愛好会 7 月室内例会

(EAAFP 球磨川河口ワークショップ) 案内

今年の室内学習会は、「球磨川河口の素晴らしさを後世に伝え、楽しみながら活動を続けるため」に、いろいろな場所で活動されておられる方の話を聞いて、どんな活動をやっているか語り合いたと思います。EAAFP 参加地で活動されておられる方や八代で環境保全に向けて頑張っている「エコユースやつしろ」の高校生の意見などを聞き、未来の球磨川河口について話しましょう。

球磨川河口 EAAFP 参加 20 年記念事業で、再春館一本の木財団から助成金をいただいています。お友達、お知り合いの方々に声をかけていただければ、ありがたいです。八代市環境課からも来賓挨拶で来てもらえそうです。ぜひ、お誘い合わせて参加下さい (チラシを 2 枚同封します。)。どうぞ、よろしく願いいたします。



干潟の素晴らしさを次世代につなぐ EAAFP球磨川河口ワークショップ

日 時 : 令和6年7月7日(日) 10:00~15:00

場 所 : 桜十字ホールやつしろ (やつしろハーモニーホール) 大会議室 AB
(八代市新町 5-20 TEL0965-53-0033)

内 容 : EAAFP (東アジア・オーストラリアフライウェイパートナーシップ) 参加 地を招き、基調講演と各地の取り組みを通して、干潟や自然を守る今後の活動 (野鳥観察、生態系保全の啓発、人と野鳥の共生) についてみんなで語り合います。

[開 会] 10:00

[基調講演] 10:15-11:00

「地球を旅する渡り鳥」にとっての EAAFP の意義と参加地の役割

◆守屋年史さん (EAAFP シギチドリ類ネットワーク国内コーディネーター)

[各地の報告 1] 11:00-12:00 各 20 分 (質問を含む)

都会に残された干潟大阪南港の活動と取り組み

◆高田 博さん (NPO 法人南港ウェットランドグループ)